

図書館へ行こう！

大型連休が終わり、今年初めての定期テストや大会をひかえた部活動などに忙しい時期となりました。ちょっとしたひとときに読書で気持ちを鎮めて、充実した毎日を過ごしてください。

先生方おすすめの1冊

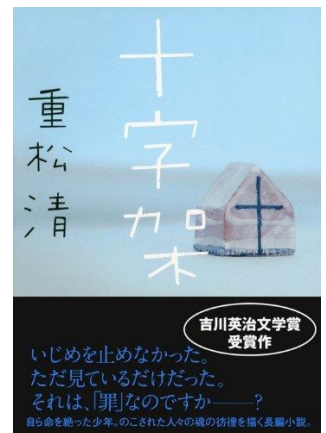
「先生方おすすめの1冊」は、学院の先生方に、「学院生に読んでほしい1冊」「青春時代に読んだ思い出の1冊」について紹介していただく連載企画です。日頃お世話になっている先生方が皆さんに勧めてくださる1冊…とても楽しみです。

Vol.1 濱崎 敦 校長先生のおすすめ 重松 清 著『十字架』

一人の同級生が中学2年生の時いじめにあい、自らの命を絶った。その遺書には、いじめた者に対しては「永遠にゆるさない。呪ってやる」などと書かれてあり、一人の男子生徒には「親友になってくれてありがとう」と書かれてあり、一人の女子生徒に対しては「迷惑をかけてごめんなさい。誕生日おめでとう。幸せになって下さい」と書かれてあった。

はたして残された家族、友人、そしてその後の社会が、それぞれの人生を通してどう考え、思い、変わっていくのか、また彼らの背負った十字架とはいったい何なのか。鋭く深く描かれています。

「おすすめ」で紹介された本は、すべて図書館で貸出しできます。ご利用ください。



図書館がおすすめします！！なるには BOOKS 好きな仕事実現シリーズ しごと場見学シリーズ

将来皆さんは、どんな仕事に就きたいですか？ 今回紹介するのは、現代社会のあらゆる職業を紹介するガイド本です。各巻ともその分野の専門家が執筆。その仕事の魅力や現実、またその仕事に就くにはどんな勉強が必要かを、幅広くわかりやすく紹介しています。将来の夢が決まっている人も、これからの人も、まずはこれらのシリーズを手にとり、様々な職業について考えてみましょう。

好きな仕事実現シリーズ 全14巻

なるには BOOKS 全143巻

しごと場見学シリーズ 全11巻



将来は、案外早くやってくる。10年後、20年後の君たちの姿は？